

## 10年間の 共同研究・成果発表・学会等誘致運営

調査研究はスマスイ職員だけで完結するのはもったいない。

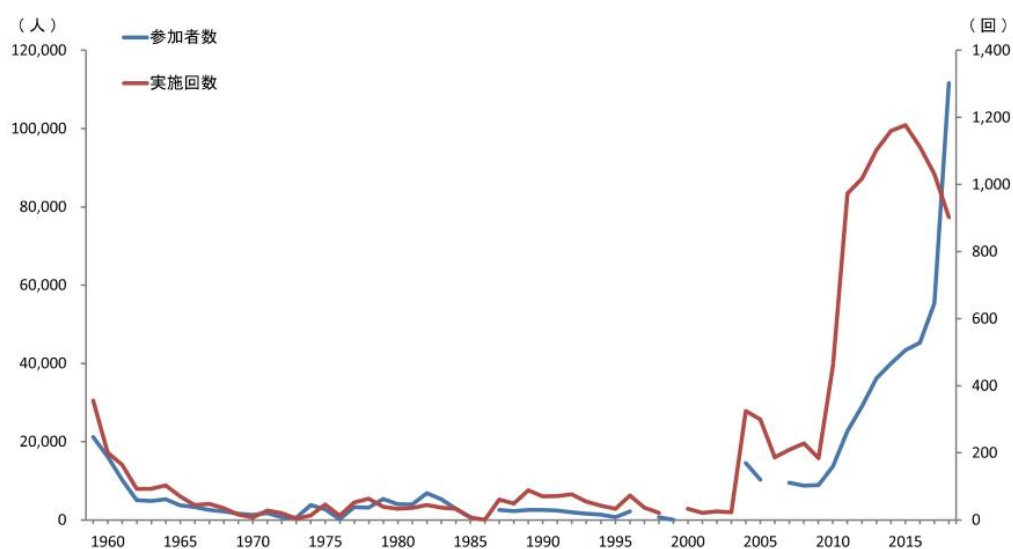
スマスイの生きものや設備、人材を活用し、国内外の研究機関との共同研究を推進。この10年で行った共同研究テーマは37以上。



職員独自の研究、共同研究など、論文発表66本、学会や研究会での発表268件。

水族園が事務局を務めるなど、国際学会・国内学会、シンポジウムを積極的に招致・開催し、国際会議2件、国内会議8件の運営を行いました。

## 社会教育活動



須磨水族館の時代から市民に親しまれ、教育の場として大切にされてきたスマスイ。民間企業が指定管理者になったからといってそれをないがしろにすることはできません。それまで以上に地域へ貢献できるよう、多様な社会教育活動を展開してきました。